

憲法しんぶん 速報版
 発行 憲法改憲阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
 ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2018年7月27日（金）
 NO. 878号 本号3頁

米朝首脳会談の合意を前にすすめ、 北東アジアの平和の構築を！

南北首脳会談が4月27日に板門店で開催され、朝鮮半島の完全な非核化、年内の朝鮮戦争の終結等の板門店宣言が発せられました。続いて、6月12日には米朝首脳会談がシンガポールで開催されました。共同声明では、①平和と繁栄に向けた両国国民の願いに従って新しい米朝関係を確立する、②朝鮮半島の永続的かつ安定的な平和体制を構築する、③北朝鮮は朝鮮半島の完全な非核化に向け努力する等盛り込みました。

作年は、北朝鮮が核・ミサイル実験を繰り返し、米国側も軍事的威嚇を行い、一触即発、いつ戦争になるかわからない不安と恐怖が世界を覆っていました。これに対して、日本と世界の人々は「戦争反対」の世論と運動を強め、とうとう首脳会談は画期的な声明に結実しました。米朝首脳会談後は、その不安と恐怖が軽減され、朝鮮半島はもとより北東アジアと日本をめぐる状況が大きく変化する可能性が生まれています。また、安倍内閣の「対話否定」「圧力一辺倒」の路線は、トランプ政権の変化と相まって、完全に破たんしました。さらに、「北朝鮮の脅威」を口実にした海外派兵、大軍拡、辺野古新基地建設、憲法9条改憲などは、その根拠を失い、日米安保体制の有用性が大きく揺らぐ事態となっています。この方向をさらに前進させ、日本を含む北東アジア地域の平和と安定の構築に結実させなければなりません。



この1ヵ月で、北朝鮮の核・ミサイル実験中止、米韓合同軍事演習の中止、両国高官同士の会議開催など、共同声明の具体化が始められています。

この動きを後押しし朝鮮半島の平和体制の構築と完全な非核化を実現させるのは、平和を希求し、核兵器のない世界を求める諸国民、とりわけ朝鮮半島の人々と我が国の国民の運動です。

憲法会議は、米朝首脳会談後から1ヵ月目の7月12日に声明「歴史的な南北・米朝首脳会談一始まった平和へのプロセス 憲法9条をもつ私たちの運動で成功に導きましょう」を発しました。そして、安保破棄中央実行委員会と相談し、2団体で呼びかけ「米朝首脳会談の合意を前に進め、『朝鮮半島の完全な非核化』と北東アジアの平和構築を求める宣伝行動」を23日(月)に新宿駅西口で実施しました。

太陽が照り付ける中、「9条で北東アジアに平和を」と訴える！

新宿駅西口での宣伝行動には10団体17人が参加。沖縄・辺野古新基地建設の中止を求める署名と、安倍9条改憲に反対する全国3000万人統一署名の二つの署名への協力を呼びかけました。

太陽が照り付ける暑い中、安保破棄の東森事務局長の司会で、宣伝カーの上から、参加団体からの訴えが行われました。訴えたのは、憲法会議、AALA連帯委員会、全労連、安保破棄、全教、民主青年同盟、平和委員会。それぞれの立場から米朝首脳会談で切り拓かれた、朝鮮半島の非核化と北東アジアの平和構築を前にすすめようと訴えました。

はじめに、マイクを握ったのが、憲法会議の高橋。憲法会議の声明をもとに、歴史的な米朝首脳会談により朝鮮半島・北東アジアの平和へのプロセスが始まったと述べ、「憲法9条をもつ国とし



て、平和プロセスを成功に導きましょう」と呼びかけました。AALA連帯の野本久夫事務局長は、歴史的な米朝首脳会談を歓迎すると述べ、「日本がこの歴史的事業に参画できるよう、日本外交の抜本的転換を求める」と訴えました。さらに、安保破棄の盛本達也事務局長は、米朝首脳会談で、戦争や核戦争の脅威から抜け出す扉が開かれたと指摘し、「日本が平和外交の戦闘に立て」という世論を大きく広げることが大事だと訴えました。

なお、時間の関係でマイクでの訴えはありませんでしたが、新日本婦人の会、全日本民医連、安保破棄東京実行委員会の仲間も参加し、署名を呼びかけました。

1時間の宣伝行動でしたが、沖縄・辺野古新基地建設の中止を求める署名は17筆、全国3000万人統一署名は15筆集まりました。また、特徴的なことは、宣伝の様子を写真に撮る外国人が多くいたことです。

各地のとくみ

北海道 カジノ/強行許せない！知事は誘致をやめろ！

刑法が禁ずる賭博場を解禁するカジノ法強行は許せないと、北海道苫小牧市の「カジノ（賭博場）誘致に反対する苫小牧市民の会」は20日夕、JR苫小牧駅前では抗議の宣伝行動を行いました。

共同代表の篠原昌彦苫小牧駒澤大学名誉教授は「西日本豪雨での約5000人避難を無視して政府はIR（カジノを含む統合型リゾート）を通そうとしている。人間の命よりも賭博場が大事なのか」と批判。「北海道には豊かな自然があり、外国人観光客が増えている。カジノ設置は北海道のイメージ、地産産業や観光を悪くしてしまう。知事は誘致しない決断、苫小牧市長は誘致を断念すべきだ」と述べ、子どもたちの未来にカジノはいらないと力説しました。

署名を呼びかけ、買い物に来た子どもつれの母親や父親が「とんでもないことだ」と署名しました。

日本共産党の松橋千春道議候補、党市議団が駆け付けました。



静岡・沼津 「戦争と平和を考える市民のつどい」を開催

静岡県沼津市の平和団体オリーブ・ジャムと沼津母親大会連絡会は21日夜、「戦争と平和を考える市民のつどい」を市内で開催しました。

「平和新聞」編集長の布施祐仁氏の講演に約100人が聞き入りました。

つどいは、1945年7月17日未明に米軍機130機が沼津を襲い、274人の死者、9523戸が焼失した沼津大空襲にあわせ行われたもの。空襲も戦争も二度と繰り返さないよう両団体が23年前から開催しています。



布施氏は、日米地位協定により米軍機が自由に低空飛行訓練をしているなど、「これで主権国家と言えるのか」と世界的にも異常な同盟だと指摘。「米朝首脳会談が行われ、北東アジアの協調的な安全保障体制の可能性もある。国民の声で日本は主権を取り戻し、憲法9条をいかした自主的な平和外交をさせる政府に変えよう」と訴えました。

主催者あいさつでオリーブ・ジャム事務局長の萩原繁之氏（弁護士）は、「9条改憲を狙うなど安倍政権のもとで、どんどん戦争をする危険な国に向かっている。まだ間に合う。今日、学んだことか感じたことをいかし、戦争反対の声をあげていこう」と呼びかけました。

沼津大空襲などを描いた詩集「紙ふうせん」の朗読劇も行われました。作者の斉藤静子さんも訪れ、あいさつしました。

2018年7月 憲法講座

—安倍9条改憲阻止、生かそう憲法 くらしに政治に！—

南北首脳会談、米朝首脳会談が開催され、朝鮮半島の平和体制構築と非核化、年内の朝鮮戦争終結が合意されました。「戦争は絶対だめ」という朝鮮半島・日本・北東アジア・世界の市民の声と運動の成果です。一方、国内では、森友・加計疑惑、公文書改ざん、日報隠し、セクハラ、そして憲法9条改憲に、安倍首相や自民党への批判が高まり、朝日の世論調査では安倍内閣への不支持率は支持率を4ヵ月連続上回っています。しかし、彼らは9条改憲に強い意欲を示し、改憲に突き進んでいます。

これに対して、安倍9条改憲を阻止しようと、全国各地で3000万人署名が取り組まれ、第一次提出集会では1350万人に到達したことが発表されました。さらに、3000万人をめざして奮闘が続いています。

ご一緒に、両首脳会談の歴史的成果を確認し、改めて安倍9条改憲の危険性を学び、国会発議阻止に向けたたたかいの展望を確かめ合ひましょう。

*講座・講演 **渡辺 治** 一橋大学名誉教授

「安倍9条改憲の危険性と、発議阻止にむけたたたかひ」
—朝鮮半島情勢激変、参院選を見据えて—

*国会報告 **穀田恵二** 衆議院議員・日本共産党国会対策委員長

「市民と野党の共同—国会からの報告」



と き 2018年7月29日(日)
午前10時00分～12時30分(9時30分開場)

と ころ アルカディア市ヶ谷(私学会館)
千代田区九段北4-2-25 TEL:03-6685-0541
JR市ヶ谷駅より徒歩2分
地下鉄市ヶ谷駅より徒歩2分

資 料 代 1000円(学生500円)
当日会場にていただきます。

主 催 憲法会議(憲法改憲阻止各界連絡会議)

協 賛 神奈川憲法会議/埼玉憲法会議
千葉県憲法会議/東京憲法会議

*事前お申し込みをお願いします。下記へご連絡ください。
(定員まで受付けます。締切りはホームページでお知らせします。)

◆申し込み・連絡先◆

憲法会議

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 神保町マンション202

TEL:03-3261-9007 FAX:03-3261-5453 Eメール: msi@kenpou/sig.or.jp



● 憲法講座受講申し込み書 ●

氏 名	住 所	電 話	ファックス	メールアドレス

▶29日は、台風は行き過ぎるようです！台風一過の空の下での憲法講座にないそうです。

7月26日現在150人の申し込みが届いています。会場は150人定員ですが、椅子席を20ほど設けていただけるとのことです、まだ入れそうです。どうぞ、ご参加ください。